

KAIHOU

会報、快報、回報、ニュース

東京工芸大学同窓会 関西支部 会報

平成19年度号 平成19年11月発行

東京工芸大学同窓会関西支部

ホームページ立ち上げました

一人でも多くの会員の参加を！

関西支部支部長 42期 駕田 毅



平成19年7月7日の総会において、東京工芸大学同窓会関西支部のホームページを立ち上げのご承認をいただきました。

今後、支部ニュースや行事の紹介をして参ります。東京工芸大学や同窓会本部にもリンクしております。一人でも多くの会員が同窓会に興味を持って参加いただければ幸いです。

アドレスは、「<http://www.t-kougei-kansai.jp/>」です。よろしくお願い致します。

welcome to the homepage

The screenshot shows the homepage of the Tokyo Kogyo University Alumni Association Kansai Branch. The header features the title "東京工芸大学同窓会 関西支部" (Tokyo Kogyo University Alumni Association Kansai Branch). Below the header, there is a navigation menu with buttons for "HOME", "関西支部支部長挨拶" (Branch Chief's Welcome), "事務局からのお知らせ" (Notice from the Secretariat), "会則" (Bylaws), "同窓会関西支部沿革" (History of the Kansai Branch), "組織(役員一覧)" (Organization/Officers List), "連絡先" (Contact Information), "東京工芸大学" (Tokyo Kogyo University), "東京工芸大学同窓会" (Tokyo Kogyo University Alumni Association), and "本部、支部連絡先一覧" (List of Headquarters and Branch Contact Information). The main content area is titled "関西支部支部長挨拶" (Branch Chief's Welcome) and contains a message from Captain Goto Tsuyoshi, dated July 7, 2017, announcing the launch of the homepage and expressing hope for active participation from members. A portrait of Captain Goto is included on the right side of the message. The footer of the page reads "東京工芸大学同窓会 関西支部" (Tokyo Kogyo University Alumni Association Kansai Branch).

平成19年 新年懇親会

東京工芸大学同窓会関西支部 新年会 平成19年2月 於：ラマダホテル



平成19年 新年懇親会風景

平成19年2月3日(土)、多数の同窓生の出席を得て、大阪市北区にあります「ラマダホテル」にて盛大に行われました。

来賓として、29期写真工学科卒、細江英公氏をお招きし、同氏の作家作品について語って頂きました。同氏は清里フォトアートミュージアム館長として若手育成、教育者として評価が高く、昨年10月30日に写真界の世界的な賞であるルーシー・アワードを受賞されております。

懇親会は、38期滝口氏の司会、30期福岡氏の乾杯の音頭で始まり、ビンゴゲームなどで大いに盛り上がりました。



平成19年 支部総会

東京工芸大学同窓会関西支部 総会 平成19年7月7日

於：ラマダホテル

来賓：箱守 健（理事） 前列右から5番目



平成19年 支部総会

平成19年7月7日(土)、関西支部恒例の総会を大阪市北区にあります「ラマダホテル」にて開催し近畿各地から同窓生が参加しました。大学からは、箱守 健理事の出席を頂きました。

38期滝口氏の名司会のもと、今年の3月にお亡くなりになりました30期の公文 哲氏に黙祷を捧げ、42期駕田支部長の挨拶に始まり各役員、各地区の活動報告、会計報告、予算案などが審議されました。

講演会では、箱守 健理事より大学の近況、推薦入試などのお話しを頂き、そのあと「お札と切手」の講演をして頂きました。特に、お札は生活と密着しており参加者全員が終始、興味深くまた楽しく聞き入っていました。

記念撮影の後、懇親会に移り38期滝口氏の司会、24期山本氏の乾杯に始まり、初参加2名(工-7期鈴木氏、工-4期八木氏)を新たに加え、時間の経つのも忘れ、現役に戻ったように話も弾み大いに盛り上がり、工-25期鈴木氏の中締めで来年の再会を約して散会となりました。

(広報委員 工-16期 小林修一記)



総会会場



開会宣言 43期香川 進 氏



支部長 42期駕田 毅 氏



司会 38期滝口 雅之 氏



支部行事 42期駕田 毅 氏



広報 工-4期 俣野 恒雄 氏



京都地区 29期 山口 晃正 氏



兵庫地区 36期西尾 祐一 氏



和歌山地区 38期 西本 洋 氏



印刷部会 31期 森澤 嘉昭 氏



双美会 30期 福岡 武雄 氏



決算報告 40期 倉橋 正直 氏



監査報告 38期 滝口 雅之 氏

平成19年 懇親会



乾杯 24期 山本 吉男 氏



初参加工-4期 八木 一幸 氏



初参加工-7期 鈴木 隆 氏



中締 工-25 鈴木 正一郎 氏

大学よりの来賓紹介



職歴

- 昭和46年4月 大蔵省印刷局入局
- 平成4年7月 大蔵省印刷局 虎ノ門工場 製版課長
- 平成7年7月 同 滝野川工場 作業管理第2課長
- 平成9年7月 同 本局 図書印刷管理官室課長補佐
- 平成11年7月 同 彦根工場 印刷部長
- 平成12年7月 同 静岡工場 印刷部長
- 平成14年7月 財務省印刷局 王子工場 作業部長
- 平成15年2月 学校法人東京工芸大学評議員 (現在に至る)
- 平成16年4月 独立行政法人国立印刷局 本局 グループリーダー
- 平成18年4月 独立行政法人国立印刷局 市ヶ谷センター参事
東京都新宿区お札と切手の博物館館長
- 平成19年4月 学校法人東京工芸大学法人事務局付 参事 (現在に至る)
- 平成19年7月 学校法人東京工芸大学 理事

氏名 はこもり けん 箱守 健 (58歳)

学歴 昭和46年3月
東京写真大学 (現 東京工芸大学)
工学部印刷工学科卒業



24期山本吉男 氏による乾杯の音頭



諸般の事情により来年の新年会はありませんが、来年の総会にてお会いしましょう。
2008年6月21日、アークホテル 於いて(予定)

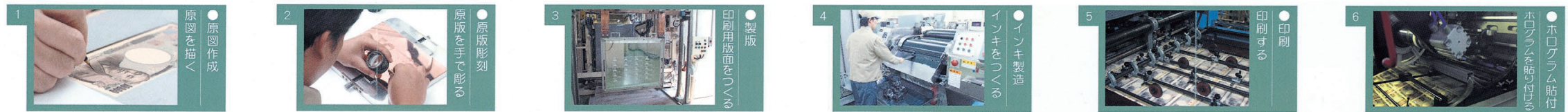
講演:箱守 健 理事

本日は、箱守 健理事にお越し頂き大学の近況と「お札と切手」などのお話を賜り、講演の中で「お札と切手」のDVD上映がありました。紙面ではDVDの内容はご紹介できませんが、DVDの内容に準じたパンフレットを掲載いたしますので参考にして頂ければと思います。

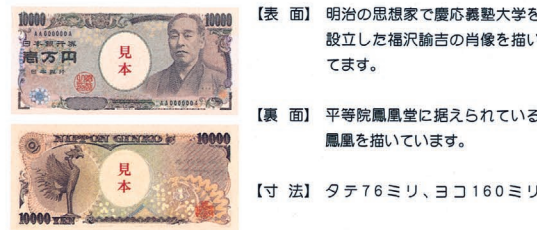
私は、昭和42年に東京工芸大学工学部の第2期で卒業後就職、ところが、たまたま皆様よくお使い頂いております「お札を作る会社」だったものですから、本日は鶴田支部長の方からご依頼を頂き「お札と切手」というところで、何かお話ができればということで、お伺い致しました。



----- (DVD上映) 中略 -----
 お札の概要については、若干分かって頂けたのではないかと思います。
 また、東京に来た時には是非、博物館の方にもお寄り頂ければと思っております。



一万円券



五千円券



偽造防止技術

すき入れ(白黒すかし)

光に透かすと白黒すかしによるシャープな肖像(二千円券は守礼門)が見えます。

ふかおうはんいんさつ 深凹版印刷

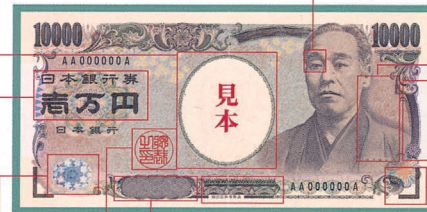
額面の文字や識別マークは、インキが高く盛り上がり印刷されています。

ホログラム

角度を変えると、画像の色や模様が変わって見えます。

とくしゅはっこう 特殊発光インキ

紫外線をあてると、印字部分や表面と裏面の一部が発光します(二千円券は表面のみ)。



ちょうさいみつがせ 超細密画線

お札の肖像(二千円券は守礼門)が、極めて細密な凹版画線によって描かれています。

すき入れパーパターン

光に透かすと、一万円券は3本、五千円券は2本、千円券は1本のすき入れられた、たて棒が見えます。

パールインキ

お札を傾けると左右の余白部分にピンク色の光沢が見えます。

識別マーク

目の不自由な方が指で触って識別できるよう深凹版印刷でざらつきを作っています。

マイクロ文字

「NIPPONGINKO」と「額面数字」が小さな文字で印刷されています。

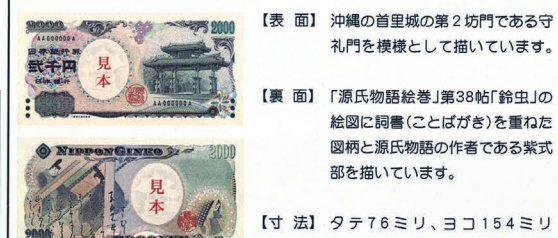
潜像パール模様(千円券)

千円券独自の技術であり、お札を傾けると、角度によって表左下に「千円」や「1000」の数字が見えます。

千円券



二千円券



私は、一番最初の段階のデザインの所からタッチをしまして、内容につきましては3年後でないとお話しできませんので、ご質問程度でしたらお答えできます。

まず、「工芸官」という特殊な方がお札の絵柄を一枚描きます。これが大元のデザインです。全て手書きでございます。これは誰が決めるかと言いますと時の大臣、今は財務省ですから財務大臣が決定をします。財務大臣の所に上がるのは、事務局から上がっていきまして、その時点は十種類位でございます。段々絞り込まれて最後にお見せする時は、一つこれが本命ですと言って、もう一つ取って置いてお見せしております。だいたいそういう形で、それを全部手描きで描いて、作ってお見せをしているのが現状です。

入社して頂く方は、だいたい美術学校を出ている方が主な方でございます。東京芸術大学をはじめ多摩美の方が沢山おられますが、銀行券にタッチ出来るだけの技術をマスターしていただくのには、最低20年は掛かります。先ほどの工程で2番目で、銅版の凹版のために彫っていただいております。私の所に12名ばかり在席しており、工芸課の若い人から年配の方までいますが、銀行券は20年に一度しか改札をしておりません。

最近、あのユーロ券見ていただいても分かる通り、肖像のお札が非常に減っております。パネルをご参考下さい。(写真1)

そう言うわけで非常に原版を作るまでが、相当時間がかかります。これは選んでもらうので、一人の人が、3個か4個、描かなくてははいけません。それも短時間でやらなければいけません。それが、まず第一の出発点ですので、改札をすると決まってから、だいたい2年位あります。その間に改札の情報が洩れたら大変でございます。これだけの管理は、非常に厳しいものですから、極少数の人しか

世界の主要各国における改札状況

カナダ (100円券) 1990年 14年 2004年

中華人民共和国 (100元券) 1980年 1990年 1999年 2001年

タイ王国 (500バーツ券) 1975年 1988年 1996年 2001年

新銀行券発行記念特別展

世界の主要各国における改札状況

オーストラリア (100ドル券) 1984年 1996年

シンガポール (50ドル券) 1987年 1999年

改札に伴う偽造防止対策の強化

採用技術	オーストラリア	シンガポール	オーストラリア	シンガポール
白濁すかし	●	●	●	●
特殊塗料	●	●	●	●
紫外線反応	●	●	●	●
凹凸印刷	●	●	●	●
マイクロ文字	●	●	●	●
透明テープ	●	●	●	●
紫外線インキ	●	●	●	●
ポリマー	●	●	●	●
電磁線	●	●	●	●

新銀行券発行記念特別展

世界の主要各国における改札状況

アメリカ (20ドル券) 1975年 1990年シリーズ 1996年シリーズ 2003年シリーズ

イギリス (10ポンド券) 1975年 1992年 2000年

新銀行券発行記念特別展

(写真1)

知りません。ただ、彫る練習は、何時でもやっていることなので、練習の一環ということでやらせておりますが実は、次の事の為にやっているというのが、現状でございます。

透かしは、紙を抄く段階で入れます。これは、日本の法律の中で、一つだけ禁止されております黒透かしは、許可を得ないとできません、この許可は法律に書かれておりますけれど、銀行だけ、昔で言いますと大蔵省の印刷局だけに許可されています。

その黒透かしと、皆さんがご持ちのノートとか何かに白い透かしが入っていると思いますが、その白透かしと、黒透かしと、この両方の組み合わせをして、あの立体感を出している。これが、極秘ごとで、一番難しいところでございます。

後は印刷ですので、特殊なインクを混ぜれば、特殊な発光をしますし、磁気インクを入れれば、磁気を帯びます。これは民間で、誰でもやられているのとほとんど同じでございます。ただ、民間でやられている複写技術も凄いのので、それに負けない色合いの物を出すために特別な手法をちょっと、隠しておまして、この技術が自慢のところかなと思います。

ホログラムは、一般に出回っているものと同じものです。角度を変えれば、角度を変えるデザインがちょっと特殊にしているということだけですので、銀行券そのものは、そういう意味では新しいことではないですけど、常に偽物との追い駆けっこをしている、今の日本銀行券の実情でございます。(写真2)

どうも、ご静聴ありがとうございました。

日本のお札に見る偽造防止技術の歩み (1)

明治維新以降発行された日本のお札は、銀行券には、麗光や金箔印刷、それら戦争中や戦後の混乱期は別として、それぞれその時代における最高の偽造防止技術が採用されてきており、今日に到っては、過去の主要偽造防止対策の歴史を振り返ってみる。

太政官札、民部省札 (明治元~2年) 明治初期の採用

新紙幣 (ケルマン紙幣) (明治5年) 直刷凹版印刷、エルベート凸版印刷、多色印刷

大蔵省兌換証券、開拓使兌換証券 (明治4~5年) 凸版印刷の凸版紙粘付

国立銀行紙幣 (旧券) (アメリカ札) (明治6年) 直刷凹版印刷、機械彫刻の凹版彫影複製

国立銀行紙幣 (新券) 西洋式の国産第一号紙幣 (明治10、11年) レリーフ模様

新銀行券発行記念特別展

日本のお札に見る偽造防止技術の歩み (2)

改造紙幣 (神功皇后札) (明治14~16年) 本格的な大型肖像、用紙にみづたえを使用

改造兌換証券 (明治22~24年) 顔の豊かな肖像、精緻な白濁すかし模様

乙兌換証券 (明治43年) 複製防止インキ、人物像のすかし、着色線維塗布

日本銀行兌換証券 (大黒札) (明治18~19年) 青色インキの使用、白と黒のすかしを採用

甲兌換証券 (明治32~33年) 表面両面凹版印刷、肖像のほかに建築物の図柄を併用

新銀行券発行記念特別展

日本のお札に見る偽造防止技術の歩み (3)

両五円券 (大正5年) 縦目録の全面白濁すかし、白影模様

C千円券 (昭和38年) カメフラシの複層防偽合せ模様

O千円券 (平成12年) 複層防偽合せ模様

兌換券複製法に基づく乙五円券、丁五円券 (昭和5年) カラーフルな多色印刷、豪華な白濁すかし模様、裏面凹版2色印刷

C五円券、C一万円券 (昭和39、33年) 凹版ザンメル印刷、凸版ザンメル印刷、シャープな大型白濁すかし

新銀行券発行記念特別展



(写真2)

平成18年度会計報告

H18.6.1~H19.5.31

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	68,281	通信費	83,000
支部費	174,000	総会会場支払	205,760
総会費	207,000	交際費	68,260
新年会費	358,000	会議費	66,600
受取利息		雑費	90,947
寄贈		新年会会場支払	424,725
広告費	180,000	次年度繰越金	47,989
合計	987,281	合計	987,281

平成19年6月28日

会計 倉橋正直 
 監事 滝口雅之 

平成19年度予算案

収入の部		支出の部	
繰り越し金	47,989	通信費	100,000
支部費	200,000	交際費	50,000
広告寄付		会議費	60,000
		雑費	80,000
		合計	倉橋正直

議案審議

1. 17年度会計報告と監査報告(上記の通り)
2. 17年度活動計画の概要
 - (1) 支部会員に19年度総会等の報告書を作成し送付する。
 - (2) 「新年懇親会」を諸般の事情により中止する。
 - (3) 次年度総会を平成20年6月21日に催す。
 - (4) 定例役員会2回開催。(19年9月・20年3月)
3. 18年度 収支予算 (上記の通り)

平成19年・総会出席者 (26名)

来賓 東京工芸大学 理事 箱守 健 先生

- (京都府) (2名) 〈敬称略〉
 山本吉男(24期) 山口晃正(29期)
- (大阪府) (14名)
 工藤 眞(31期) 南 博(33期) 荒木祥夫(33期) 滝口雅之(38期)
 倉橋正直(40期) 大泉政徳(40期) 駕田 毅(42期) 香川 進(43期)
 内田英男(工2期) 池田 勉(工2期) 野志敏郎(工3期) 俣野恒雄(工4期)
 八木一幸(工4期) 三橋浩二(工27期)
- (兵庫県) (6名)
 福岡武雄(30期) 森澤嘉昭(31期) 西尾祐一(36期) 鈴木 隆(工7期)
 小林修一(工16期) 鈴木正一郎(工25期)
- (奈良県) (1名)
 安川洋平(30期)
- (和歌山県) (2名)
 西本 洋(34期) 村田 忍(38期)

物故者 (平成18年6月~平成19年7月) ご冥福をお祈りします。

30期 故 公文 哲氏 享年73歳 H19.3.15 御逝去

東京工芸大学同総会 関西支部入会によせて

工学部第4期生 八木一幸



過日先輩の箱守 健氏（工芸大理事、工学部第2期生）より大阪に来られるので会いたいとお話があり、卒業以来お会いするのは記憶にないくらい久しぶりでした。そして7月7日連れてこられたのが、東京工芸大学同窓会関西支部の総会と懇親会でした。

卒業以来しばらくは同窓会の集まりにも参加しておりませんでした。また職種が異なるので、触れ合うことも少なかったのです。会の雰囲気は写真大学からの大先輩が沢山おられ、歴史を感じさせられました。

私は、神奈川県厚木の工学部が出来たときの第4期生です。あの頃は畑の中の大学で周りには桑畑でした。数年前、厚木を久しぶりに訪れ、その変貌ぶりには驚きました。町も大学も大きく変わっておりました。久しぶりの大学関係の方と触れ合い、学生時代を大変懐かしく思い出す事が出来ました。

そんなわけで、同窓会関西支部に入会させていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

現在、私は大阪で勤務しておりますが、入社以来転勤は横浜を振り出しに、大阪、また横浜、仙台、盛岡、愛媛、そして大阪と6回となり大阪はもう14年目になっております。

会社は現在、株式会社東亜利根ボーリングです。仕事内容は地盤改良工事、調査、設計、施工と、ボーリング・特殊土木建設用機器の製造販売、そして環境事業としまして汚染土壌対策工事の調査、設計、施工を行っております。

どうして「写真」関係からこうなったかと申しますと、工学部時代、卒業研究室が植松淑子教授の高分子化学研究室でした。ここでコロイド化学と道路に使っているアスファルトエマルジョンが結び付き、その関係で入社したのが東亜道路工業株式会社の技術研究所です。ここで道路

の材料分野の仕事を数年行い、その後技術関係、営業関係と変遷し、新たな事業分野の改良工事に入り、地盤改良専門分野の東亜興発株式会社に出向となり、その後株式会社利根ボーリングを吸収合併し現在の会社となっております。

同窓生の方々とは異色の分野かと思います。建設業会なので、ご承知の通り現在大変忙しいですが負けられないよう頑張っております。このような状況ではありますが、今後ともよろしくお願いたします。

自己紹介

東京写真大学工学部写真工学科卒（工学部第4期、昭和48年卒）

出身 愛媛県今治市波方町(旧越智郡波方町)

現住所 大阪市天王寺区

趣味 なかなか上手にならない下手なゴルフ？

勤務先 株式会社東亜利根ボーリング関西支店（大阪市浪速区元町）

地盤改良機械の数々



私の略歴等を紹介致します。

工学部第7期生 鈴木 隆



今回、初参加の工学部7期の鈴木でございます。

ラボの堀内カラーで30年営業職として勤めました。東京16年間、大阪14年間で主に企業、マスコミ対応のDPE、企業、ディスプレイ業対象に大型インクジェット出力営業が中心でした。一時、3D写真を使ったPOP製作も手掛けました。浅く幅広い知識が持ち味ですが、強い部分がないので腐心しています。

免許は普通自動車免許、毒物劇物取扱責任者試験合格（国家試験）

年齢的に再就職が難しい状況ですがあと7年は仕事に就きたいのが現在の希望です。

趣味は大人になってからですが、飛行機の写真撮影です。航空管制を聞いたりもします。



航空自衛隊
ブルーインパルス

(岩国基地にて)



航空自衛隊
V-107A



航空自衛隊
F-15

米空軍 C-5



ブルーインパルス



平成 19 年 11 月

会員各位

東京工芸大学同窓会
関西支部長 駕田 毅

会費納入のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
皆様には、日頃支部運営に何かとご協力を賜り有難うございます。同窓会の活性充実を図るため、会員の皆様には支部活動の状況をお知らせし、一層のご理解を戴く事を念じまして、本年も 19 年度の会報を制作し、お届け致しました。お目通しの程よろしくお願ひします。
恒例の支部総会は、会員各位の親睦・情報交換の場として、一層盛大になることを念じております。
つきましては、同窓会関西支部の 19 年度年会費のご協力を願ひする次第でございます。**次回の総会に初めて参加希望、参加予定の方も 19 年度会費のみで結構ですので、万障繰り合わせの上ご参加頂きます様お願ひ申し上げます。**
尚、19 年度会費納入済みの方には会費請求の重複ご容赦下さい。

敬 具

記

- | | | |
|----------------------|--|---------|
| 1. 東京工芸大学同窓会
関西支部 | 19 年度・年会費 | 3,000 円 |
| 2. 会費振り込み先 | 東京工芸大学同窓会・関西支部
口座番号 南郵便局 [00940-4-97724]
※ 同封の郵便振替用紙をご利用下さい。
(振込料は無料です) | |

このままでは支部運営に多大な影響を及ぼします。是非とも 1 名でも多く会費納入に御協力をお願い致します。
◇お問い合わせは会計担当・倉橋まで Tel 06-6761-6868

会計担当 倉橋正直

双美会よりお知らせ

今回は 11 月頃、開催を予定しております。

詳しくはホームページ (<http://www.t-kougei-kansai.jp/>)

をご覧ください。

お一人でも結構です。是非、多数のご参加をお待ち申し上げます。

http://www.t-kougei-kansai.jp/



ホームページ
立ち上がる!!